

少年犯罪とその指導

「悪い事」とあれほど教えてあるのにまだ分らぬのかと云う叱責はよく聞くのであるが、之は子供の心に理解を持たぬ無理な言葉である。なぜならば盗み等をする子供の大部分は是非善惡の区別は自分でも知っているし、他からも耳にタコの出来るほど聞かされていながら、しかも中立ではないので自分では云い現われない事が多く取調べ等で云う子供の中立では弁解が少くとも、その行爲の直接的な動機は判り難い。

それらを押切って敢て盗みをするのであるから原因は「分らないから」ではないのである。それは自分でも制御できないある内部的衝動の爲に活動しているのである。しかもその衝動の正体は自分でも知り難いので自分では云い現われない事が多く、走らせる内部的衝動は何であろうか?

盜みの原因

ものへの興味を持たず

正直な生活目標がない

自ら正しく環境に

働きかけようとする積

度は何によって形成され

がちのもの

馬鹿、自ら正しく環境に

働きかけようとする積

度は何によって形成され

がちのもの